

令和8年度 防災福祉学習研修会 開催要項

1 目 的

「防災」という視点を通して、人と人とのつながりや支え合い・多様な人々への理解を深めるとともに、災害時だけでなく平時から地域で支え合うことの大切さを学び、一人ひとりが地域の一員として主体的に行動できる力を育み、ひいては地域共生社会の実現を目指す「防災福祉学習」について、体験や対話を通じて学び・考える機会として、本研修を開催します。

近年、自然災害が頻発・激甚化する中で、日頃から家庭で一人一人に必要な備えを進めることや平時から自助・互助・共助の力を育んでいくことが益々重要になっています。

1部では、親子で楽しみながら防災ポーチづくりを体験し、それぞれのご家庭に合った備えの大切さについて学びます。

2部では、「防災福祉学習」について、実践事例から学ぶとともに、本県において必要な取り組みをご参加の皆さんとともに考えます。

2 主 催

社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会（愛媛県災害福祉支援センター）

3 協 力

一般社団法人 F E E L D o

4 日 時

令和8年10月31日(土)

【1部】 10:30～12:00

【2部】 13:00～16:00

5 会 場

テクノプラザ愛媛 本館1階「テクノホール」（松山市久米窪田町337番地1）

6 内 容

別紙「プログラム」参照

7 参加対象

【1部】 小学3年生までのお子さんと保護者（ご家族複数人での参加も可能です。）

【2部】 社会福祉協議会職員、福祉教育推進員、教員、行政職員、その他関心のある方

8 参 加 費

無料

9 定 員（定員を超過する場合は、参加者を調整することがあります）

【1部】 10組

【2部】 80名

10 申込方法

下記申込フォームからお申し込みください。

【1部】

<https://ehime-shakyo.or.jp/r8bousaifukusi-1bu/>



【2部】

<https://ehime-shakyo.or.jp/r8bousaifukusi-2bu/>



11 申込締切

令和8年10月16日（金）

12 その他

- （１）会場の駐車場をご利用ください。万が一、満車の場合は有料駐車場をご利用ください。
なお、その際の駐車料金は自己負担となります。
- （２）ご不明な点等がありましたら、下記までご連絡ください。

13 事務局

愛媛県災害福祉支援センター（担当：川原・葛本）

愛媛県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉課

〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号

TEL 089-921-8912 FAX 089-921-8939

Eメール saifuku@ehime-shakyo.or.jp

(別紙)

令和8年度 防災福祉学習研修会 プログラム

■ 1部：いざという時に役立つ！「防災ポーチ」をつくろう

時 間		内 容
10：15～10：30	15分	受 付
10：30～10：40	10分	開 会・オリエンテーション
10：40～12：00	80分	①防災のおはなし 災害とその備えについて、お話やクイズを通して楽しく考えてみましょう。 ②防災ポーチづくり 普段でも災害時でも役立つ小物類をまとめて持ち歩ける、かわいい防災ポーチを手作りします。 【講師】 くらしの学びサポートオフィス HumanBeing 代表 菅原 清香 氏
12：00		閉 会

■ 2 部：防災福祉学習の実践

時 間		内 容
12 : 30～13 : 00	30 分	受 付
13 : 00～13 : 05	5 分	開 会・オリエンテーション
13 : 05～14 : 00	55 分	トークセッション 東日本大震災以降の宮城県における防災福祉学習のあゆみを紹介するとともに、愛媛県における防災福祉学習に関する市町社協アンケート結果を踏まえた県内における今後の取り組みについて考えます。 【話題提供】 くらしの学びサポートオフィス HumanBeing 代表 菅原 清香 氏 愛南町社会福祉協議会 事務局次長兼地域福祉課長 宮崎 早苗 氏 愛媛県災害福祉支援センター センター長 喜安 恒賀 【進行】 一般社団法人 FEEL Do 代表理事 栗原 英文 氏
14 : 00～14 : 10	10 分	休憩
14 : 10～15 : 30	90 分	プログラム体験 HumanBeing の宮城県での取り組みがきっかけとなって生まれ、四日市市障害者福祉センター（四日市市社会福祉協議会／三重県）と HumanBeing が協働で開発した「災害時ささえあいゲーム」の体験を通して、「防災福祉学習」への理解を深めます。 【報告・進行】 三重県四日市市社会福祉協議会 障害者相談支援センターかがやき 相談支援専門員 磯貝 祐太 氏 くらしの学びサポートオフィス HumanBeing 代表 菅原 清香 氏
15 : 30～16 : 00	30 分	意見交換 全体の振り返りを行い、学びや気づきを共有するとともに、それぞれの立場から今後取り組んでいきたいことについて情報交換を行います。 【進行】 一般社団法人 FEEL Do 代表理事 栗原 英文 氏
16 : 00		閉 会

■講師プロフィール



磯貝 祐太氏

三重県四日市市社会福祉協議会
障害者相談支援センターかがやき 相談支援専門員

三重県菰野町出身。名古屋市の障害者支援施設で10年間勤務した後、四日市市社会福祉協議会へ入職。3年間地域福祉課にて成年後見制度に関する業務に携わる。現在は障害者福祉の部署にて相談支援専門員としての業務に従事。昨年9月、四日市市での水害の際に市内で初めて立ち上がった災害ボランティアセンターの運営メンバーとして活動。それをきっかけに部署にて災害時の地域でのたすけ合い活動についての講座を企画。



菅原 清香 氏

くらしの学びサポートオフィス HumanBeing 代表
一般社団法人 F E E L D o 理事・事務局

宮城県仙台市出身・在住。東日本大震災からの復興と災害にもつよい福祉のまちづくりを目指し、福祉・防災学習プログラムおよびツールの開発、体験学習事業の講師、研修会の企画運営、ボランティアコーディネート等に取り組む。近年は社会福祉協議会が福祉学習の推進にあたり設置する委員会や、福祉学習ガイドブック・プログラム集の作成などにおいてアドバイザーを務めている。



栗原 英文 氏

一般社団法人 F E E L D o 代表理事

福岡県北九州市出身・大阪府大阪市在住。国際NGOのフィールドワーカーとして東南・南アジアの農村で民衆の力で自分たちの社会を変えていくコミュニティ・オーガナイズングを行う。阪神・淡路大震災の支援活動に参加した後、兵庫県社会福祉協議会に入社。ボランティア・市民活動センターで、震災復興ボランティア活動支援や災害時福祉支援活動の推進、企業の社会貢献活動の推進、福祉学習推進、ボランティア・コーディネーター養成等を担当。